

編集後記

特段のアカデミックかつ小粋なネタが思い浮かばないので、私の大好きな「猫」について書きます。猫、猫、猫…本当に猫は素晴らしいです。何が素晴らしいかと言えばその可愛さに尽きます。形状、鳴き声、仕草…、私も研究者のはしくれ、特に計測に携わる人間ですので、その可愛さを定量化したいと何度も思いはしましたが、その可愛さを前にと論理的思考が崩壊してしまうのです。そもそも可愛さを定量化してどうしようというのか？猫の可愛さに優劣をつけようとしたのか？大層愚かしい話です。

話は変わりますが、今年度は御猫様に大変助けられた年でした。私の能力不足が大きな原因ですが、異動や実験機器移設、プラ核年会実行委員会や共同研究等々、多くの業務が重なってしまい夏～秋頃は完全にオーバーワークでした。精神的に骨粗鬆症なので何度も心が折れそうになりましたが、その度に猫に救われました。私の勤務している中部大学では公認の学内猫共生プロジェクト「ちゅぶねこ」と

いう団体があり、十数匹の猫が暮らしています。辛いとき、悲しいとき、別に普通なとき、彼らは私を大いに癒してくれます。でも、そう頻繁に猫に会いに席を外すわけには行きませんが、心は猫を欲している…。PCの壁紙を猫にしたり、動画を見たり、スマートフォンの操作音を猫の鳴き声にしたり…色々やりました。

そうこうしているうちに、「ねこ」、「ねこねこ」、「にゃーん」と呟くだけで頭の中に猫を再現することができるようになりました。もはや外からの情報に頼らず、己の内の猫を愛でることができるようになったのです。最初のうちはこれまでに見た猫動画が脳内で再生されるようなものでしたが、最近では見たことのない猫状況まで創出できるようになり、もはや脳内猫（ニャン太とニャン丸）は私には制御できない人格ならぬ猫格を獲得し、私の相手をあまりしてくれなくなりました（それもまた良いのですが）。近いうちに猫を飼える物件に引っ越そうと思います。

（桑原大介）

プラズマ・核融合学会 役員

会 長	森 雅博
副 会 長	豊田浩孝（推薦委員長：学会賞，男女共同参画委員長） 竹入康彦（推薦委員長：研究助成，研究部会連絡会委員長）
常務理事	下妻 隆（総務委員長）
理 事	浅野史朗 荒巻光利 大野哲靖（企業展示検討委員長） 岸本泰明（年会運営委員長） 木戸修一（財務委員長） 小西哲之 坂本瑞樹（編集委員長） 齊藤輝雄 篠原孝司 神野雅文（企画委員長） 中井光男 長谷川晃（広報委員長，支部・地区研究連絡委員長） 和田 元 渡邊隆行
監 事	利根川昭，中村圭二

プラズマ・核融合学会 領域長

基礎 荒巻光利 応用 豊田浩孝 核融合プラズマ 大野哲靖 核融合炉工学 小西哲之

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：坂本瑞樹（筑波大） 副委員長：荒巻光利（日大）
エディタ：酒井 道（滋賀県立大），比村治彦（京都工繊大），波多野雄治（富山大），城崎知至（広島大），藤田隆明（名大），村上定義（京大）
編集委員：浅井朋彦（日大），有川安信（阪大），池添竜也（九大），諫山明彦（量研），今寺賢志（京大），岩田夏弥（阪大），宇佐見俊介（核融合研），大塚哲平（近畿大），小川大輔（中部大），乙部智仁（量研），小柳津誠（量研），桑原大介（中部大），栗田弘史（豊橋技科大），小林 真（核融合研），齊藤誠紀（山形大），齊藤晴彦（東大），清水鉄司（産総研），高橋和貴（東北大），竹田圭吾（名城大），田中宏彦（名大），辻村 亨（核融合研），時谷政行（核融合研），松下恭子（東京理科大），森田太智（九大），安原 亮（核融合研），山田大将（長野高専），吉田雅史（山口大）

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第96巻第3号

編集・発行
〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2020年（令和2年）3月25日
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
E-mail: plasma@jspfor.jp URL: <http://www.jspfor.jp/> 定価1,300円（税別）

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。